

第399回:メジャーリーグ級のトランプ大統領

清朝末期の動乱を描いた浅田次郎氏の「蒼穹の昴」は、約 800 頁の長編歴史小説だが、その後「珍妃の井戸」、「中原の虹」、「マンチュリアンレポート」、「天子蒙塵」と続き、まだ終わりを見せていない。浩瀚なる長編だが、これだけ長いと、中弛みも時に生じ、読むのがちょっと辛くなることがある。

このシリーズでいちばん面白いのは、やはり「蒼穹の昴」であり、主人公の李春雲、梁文秀、玲玲たちは、いま連載中の「天子蒙塵」にも所々で登場している。若手官僚として光緒帝に仕え、「戊戌の政変」で日本に逃れる梁文秀は架空の人物で、おそらく梁啓超がモデルだろう。小説では彼の周囲には、康有為、譚嗣同、袁世凱といった実在の人物も数多く登場している。

光緒 24 年(1898 年)、皇帝の支持の下、康有為や梁啓超ら若手官僚によって推進された「戊戌の変法」は日本の明治維新をモデルとした政治改革だったが、あまりに過激でユートピア社会主義的な国家改造であったため、既得権層の反発を招き、西太后によって光緒帝は幽閉され、推進派にも捜査の手が伸びた。

このとき康有為や梁啓超は、いち早く日本に亡命したが、6 人の官僚は逃亡の勧めを謝絶し、改革の礎になると決意して、自ら捕らわれ処刑された。これが、いまでも中国で尊敬されている「戊戌六君子」(譚嗣同、林旭、楊銳、劉光第、楊深秀、康広仁)だ。

それから 91 年後の北京で天安門事件が発生し、民主化闘争に敗れたリーダーたちの多くは、康有為や梁啓超のように海外へ逃亡した。しかし天安門事件の直前、広場から学生たちを無事退去させるよう人民解放軍と交渉し「天安門の四君子」と称賛された当時のリーダーの一人劉曉波は事件後も中国に留まった。民主化を実現させるためには、本土に残ることが大事だと考え、当局に何度も身柄を拘束されたり、監視を受けたりしながら、天安門事件の犠牲者の名誉回復や、民主化の必要性を訴えてきた。

しかし、同氏は 2009 年、「“08 憲章”という危険思想を広め、国家と政権の転覆を煽った」と罪に問われ、懲役 11 年の判決を受け、圜圜の身となった。中国共産党にとって劉氏は、天安門事件という悪夢を現代に蘇えさせる亡霊であり、政府が徹底弾圧した所以である。最期は獄中で肝臓癌を患い、満足な手当も受けられず、今月亡くなったのがなんとも痛ましい。

劉曉波逝去に世界各国は大きな衝撃を受けたが、なんとも腹立たしかったのが米トランプ大統領の言動だ。あの日トランプはパリにいた。同地で仏マクロン仏大統領との間で米仏首脳会談が行われ、終了後の共同記者会見で、トランプは劉曉波氏の死去に言及せず、あろうことか中国の習近平主席を「偉大な指導者で才能にあふれた好人物だ」と称賛した。それから数時間後、ホワイトハウスは「大統領は劉氏の死を深く悲しんでいる」との声明を発表した。トランプ発言に対し内外から浴びせられた批判を受け、急遽声明が出されたようだが、いまさら手遅れだ。これでドナルド・トランプの価値観と世界観がよくわかった。

08 年の大統領選に共和党から出馬し、現在上院軍事委員会委員長を務めるジョン・マケイン氏は、1960 年代に艦上攻撃機パイロットとしてベトナム戦争に参加した経歴を持つ。武運つたなく北ベトナム軍に撃墜された彼は捕虜として 5 年半も牢屋で虐待を受けるが、政治的取引としての釈放されることを拒否し、自分

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

より前に拘束されている米軍人たちから解放するよう求めた誠に見上げた人物だ。

そのマケイン上院議員、トランプ大統領が中東訪問で女性差別が根強いサウジへの批判を封じたことを厳しく咎め、「米国は信じる価値観のために立ち上がる必要がある」と強調した。

America First のトランプにとって重要なのはサウジや中国との貿易や投資の成果であり、米国にメリットが転がり込んでくれば、他国の人権や自由なんて Who cares? のようだ。

昨年、トランプのサプライズ当選を知ったとき、「バカと鉄は使しよう」で、トランプ新大統領が、覇権を求めアジアの海域を傍若無人に徘徊する某国に掣肘を加えてくれれば、それでよいかと思ったのだが、どうも彼はアメリカがアメリカたる所以を知らぬ major-league asshole らしい。(下品ですみません)

マケイン氏が云うとおり米国は「人間の普遍的価値観」を前面に押し立てることにより、国益を世界全体に拡大させてきた。アメリカが引き続き世界のなかで、重要な地位を占めたいと願うのであれば、中国に対し人権問題の改善を求めることが必要。これは米憲法の理念であり、大統領の果たすべき重要な義務だ。

それにつけても、劉氏の横死を見ると、中国は国内の治安維持に自信が持てず、反体制派の活動を極端に恐れている。あのソ連ですら体制を批判する作家ソルジェニーツィンを、国外追放する度量を見せたが、いま中国にそんな余裕は全くない。

むかし鄧小平、リー・クアンユー、朴正熙たちが人権を抑圧しながら経済成長を図る「開発独裁システム」がアジア的成長のモデルになったことがある。しかし鄧小平氏は、餓死者が発生しかねないような最貧国をテイクオフさせるための緊急避難措置として、独裁体制下の経済成長を選択したのであり、その前提条件は一人当たり GDP が数百米ドルといった最貧国であることだ。いま中国の GDP は 8000 ドル超、もう一息で先進国の仲間入りだ。パンとサーカスで国民を喜ばせる時代はとっくに終わっている。

中国のリーダーもそのことは理解しているはずだが、反体制派に譲歩すれば、一気に長城が崩れ、少数民族、キリスト教徒、インテリ層、労働者たちが一斉に鬨の声を上げるだろう。そんな阿鼻叫喚を想像するだけで、習さんたちの身は縮むのだろう。チャン・イーモウ監督の最新作「グレート・ウォール」に登場する怪物饕餮(とうてつ)を思い出すが、あの人間の顔を持つ饕餮は、体制派、反体制派、どっちの怪物だろう？このグレート・ウォールは大コケした米中合作映画。主演はマット・デイモンだが、アンディ・ラウ(劉徳華)の演技が光る。こんな風格の指導者がチャイナ・セブンに一人でもいればいいのだが。。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年7月28日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金) に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

